

別記様式

令和元年度 学校評価報告書

令和2年3月24日

北海道教育委員会教育長 様

北海道札幌英藍高等学校長 中 坪 俊 博

次のとおり令和元年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

「生徒の成長で成果を示す（伸び代を伸ばす）学校」	
1 生徒が成長を実感できる学校	（生徒が生き生きと）
2 教師の力量が高まる学校	（教師がはつらつと）
3 それらを地域が実感できる学校	（地域がわくわくと）

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	○生徒の学習意欲を高め、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、より一層の学習指導の工夫・改善が必要である。	・日々の生徒対応の成果が見て取れる。 ・思考力・判断力・表現力の育成に向け、さらなる授業改善に期待する。
改善方策	◎教科の枠にとらわれない互見授業などによる研修推進を図り、不断の授業改善・工夫に努める。 ◎家庭学習習慣が定着していない成績不振者に対する指導の充実を図る。	
生徒指導	○素直に指示に従うが、自ら正しく判断し、主体的に行動するという機運を高めるよう改善が必要である。	・生徒の社会人基礎力が高まる指導の充実に努力していただきたい。
改善方策	◎教職員が共通認識を持ち、学校全体で一体感を持った指導にあたる。 ◎「在り方生き方指導」と「社会人基礎力」の育成を意識した教育活動の充実を図る。	
進路指導	○構造的に進路意識を高めるキャリア教育の構築が急務である。 ○一つ上のレベルの目標に挑戦する意識を育てる必要がある。	・人生100年時代を見据え、力強く生きていく資質・能力の向上に向け、努力を継続していただきたい。
改善方策	◎最後まで第一志望をあきらめさせない指導の充実を図る。 ◎総合的な探究の時間やポートフォリオなど、喫緊の課題に即時性を持った対応を進める。	
公表方法	学校ホームページや学校だより「藍高だより」への掲載、PTA役員会などの各種会議、懇談会などの機会における説明などにより広く公表する。	

3 添付資料

- (1) 令和元年度 学校評価書
- (2) 令和元年度 第2回学校評議員会議録